

## 特集 新版「国語」教科書Q&A

書写 新版「書写」教科書 Q&A

教師力 一人ひとりに、より豊かな言葉を！

光村図書の書籍  
ご注文は、最寄りの書店または  
弊社ホームページへ。

### 知る喜び、 学ぶ楽しさ、 光村から



**新刊**  
私の自由な美術  
鑑賞教育で育む力

■日本人はなぜ絵の見方に自信がないのか!? 国民病ともいえる謎に深く切り込んだ書。自分らしい「自由な鑑賞」が見つかるよう、様々な事例を元にわかりやすく解説。

著者 = 上野行一  
A5判・175頁  
定価 = 1,995円



第2弾は夏発売(予定)  
読書力アップ!  
学校図書館のつくり方

■この一冊で図書館が劇的に変わる! 学校図書館の Before → After。図書館改装のノウハウがぎっしり。小・中学校15件、高等学校5件のリフォーム例も掲載。

著者 = 赤木か子  
B5判・128頁  
定価 = 2,520円



子ども力がいっぱい  
河合準雄が聞く  
「あなたが子どもだったころ」

■河合準雄をホストに、山本容子、鶴見俊輔、筒井康隆、佐渡裕、毛利衛、安藤忠雄、三林京子らが、自らの個性や活躍を裏付ける幼い日のエピソードを語る。

著者 = 河合準雄  
B5判・202頁  
定価 = 1,800円



奇跡の学校  
おとねつぶの森から

■北海道のいちばん小さな村で寮生活を送る美術工芸高校の生徒たち。教師や仲間、村の人々との交流を通じて繰り広げられたりつの「青春ノンフィクション」。

著者 = 石塚耕一  
B6判・224頁  
定価 = 1,470円



光村ライブラリー全18巻

■昭和46年から平成12年までに小学校国語教科書に掲載された中から118作品を厳選収録。授業の発展教材として、また「朝読」のよみものとしてご活用ください。

著者 = 工藤直子ほか  
菊判・平均80頁  
各巻定価 = 1,050円



第2弾は5月発売(予定)  
英語を教える50のポイント

■明日の授業にすぐ使える50の技を紹介。「先生と生徒のやりとり」をイラストで多数掲載しているため、授業の様子が一目でわかります。授業で使える付録も充実。

著者 = 太田洋  
A5判・167頁  
定価 = 1,995円



子供は悪いのが好き  
スクリーンの中の幼年時代

■「恐るべき子供たち」「プリキの太鼓」「キッド」…古今東西、有名無名の映画に登場する「悪くて、イジワルな」子供たちを語り尽くす、著者異色のエッセイ集。

著者 = 四方田犬彦  
B5判・206頁  
定価 = 2,310円



藤原流  
200字意見文トレーニング

■「よのなか科」「夜スベ」などで知られる前杉並区立和田中学校長・藤原和博氏が、未来を生き抜くための「柔らかアタマ」を作るノウハウを紹介。ワークブック付。

著者 = 藤原和博  
B5判・112頁  
定価 = 1,680円

光村図書 小学校 国語教育相談室 通巻No.140 2011(平成23)年4月26日発行 定価126円(税込)  
 発行人=常田 寛 発行所=光村図書出版株式会社 東京都品川区上大崎2-19-9 〒141-8675 電話 03-3493-2111  
<http://www.mitsumura-tosho.co.jp> E-mail:koho@mitsumura-tosho.co.jp  
 印刷所=村田印刷工業株式会社 デザイン=mint grafix

個人情報の取り扱いに関しては、弊社「個人情報保護方針」に則り、適切な管理・保護に努めてまいります。くわしくは、光村図書ホームページ「光村チャンネル」をご覧ください。  
<http://www.mitsumura-tosho.co.jp> 広報誌の配送停止をご希望の方は、光村図書広報部までご連絡ください。

## 特集 02 新版「国語」教科書 Q&A

- 10 実践1 どんなお話にしようかな ————— 佐藤詩輝  
 実践2 聞き上手は話し上手 ————— 新しい指導を考える会  
 実践3 筆者の考えを読み取り、要旨をまとめる ————— 内田仁志

- 教師力講座 12 16 一人ひとりに、より豊かな言葉を！ ————— 安田恭子  
 語彙が広がる教室づくり・授業づくり ————— 吉永幸司

- 書写の時間を  
考えよう  
特別編 20 新版「書写」教科書 Q&A

- 古典って楽しい! 24 第4回 平家物語 ————— 青山由紀  
 作・画/吉永直子

このたびの東日本大震災で被害に遭われたみなさまに心よりお見舞いを申し上げます。

また、犠牲になられた方々のご冥福をお祈りするとともに、ご遺族のみなさまには深くお悔やみを申し上げます。

### ■弊社東北支社へのご連絡につきまして

東北支社は、一時営業を中止しておりましたが、4月5日より通常どおり業務を再開しております。お問い合わせやご連絡等がございましたら、下記までお願いいたします。

TEL. 022-295-8821 (月曜～金曜の9時～17時)

FAX. 022-295-8886

### ■教科書・指導書などの供給につきまして

教科書や教師用指導書などの供給につきましては、万全を期して行います。

そのほか、弊社ホームページでは、随時お知らせを掲載しております。

<http://www.mitsumura-tosho.co.jp>

被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

光村図書出版株式会社



**A** 言語活動を通して国語の力を身につけさせるため、どのような工夫をしていますか。

**Q** 単元冒頭に言語活動と学習内容を明示しました。また、言語活動の手順をわかりやすく示したり、手引きを構造化したり、「たいせつ」で身につける力を明確にしたりしています。

「何を学ぶのか」「どのように学ぶのか」がとらえやすいよう、単元冒頭に言語活動と学習内容を明示しました。

「話すこと・聞くこと」「書くこと」の単元では、冒頭に活動の流れを示し、作例や発表例なども多く示しました。手順がわかり、子どもたちが見通しをもって学習することができるよう工夫しています。

また、「読むこと」の単元では、手引きを構造化しました（左ページ参照）。

これらの工夫により、言語活動をよりスムーズに行うことができ、「読む力」「話す・聞く力」「書く力」を着実に身につけさせることができます。

## 手引きを構造化

### 2 言語活動の手順や留意点

(3年上 P20)

くふうして音読をしましょう。

「1」「2」のどちらかの場面をえらび、れんしゅうして、グループごとにはつびょうしましょう。

ぼくたちのグループは、「1」の場面を音読しよう。だれがどのぶぶんを読むのがいいかな。

わたしが読むところに、読み方を書きこんでください。

音読でようすのちがいをあらわすときは、つぎのことに気を付けましょう。

- 強く読むところと、弱く読むところを考える。
- 読むはやさや、声の高さをかえる。
- とくに聞いてほしい言葉の前や後で、少し間をとる。

たいせつ

物語を音読するときには、書かれていることをもとに、場面のようすを思い浮かべながら読み、それを登場人物のいる場所や細かな動き、聞こえる音、見えるものなどに気を付けて、ようすが分かる言葉が聞く人につたわるようにします。

▼友だちの音読を聞いたら、よかったところをつたえ合しましょう。友だちのかんじやあらわし方は、あなたと同じでしょうか、ちがうでしょうか。

☆あなたなら、「きつつき」にどんな音を聞かせてもらいたいですか。それは、どんな音でしょうか。

●言葉 ●間 ●細か ●動き

### 1 しっかり読むための手引き

(3年上 P19)

★音読しよう

「きつつきの商売」という物語は、「1」と「2」の二つの場面に分かれています。それぞれ場面のようすを、どのように音読してあらわすのかがいいか、考えましょう。

□二つの場面をくらべてみましょう。

▼「1」と「2」に書かれていることを、ノートに書き出して、ちがいを見つけましょう。

登場人物		1	2
場所・天気などのようす			
登場人物がしたこと			

▼「1」と「2」には、それぞれ、つぎのような音が出てきます。なんの音でしょう。

「1」……コーン。

「2」……シャバシャバシャバ、バリバリバリ、ドウドウドウ。

ザワザワザワフフ。

「1」では、きつつきと野うさぎが、だまって聞いていたまねじつとじつかに聞いていた音って、どんなかんじだろう。

「2」では、雨がらつて、いるんだよね。強い雨かな、弱い雨かな。森にふる雨と、町にふる雨はちがうのかな。

物語の中で、人物のようすが、まわりになんてなっているか、考えてみましょう。

物語の場面に出ている人物のこと

登場人物

登場人物

登場人物

脚注  
国語科における学習用語を抽出して解説。

「たいせつ」  
それぞれの単元で、  
習得すべき知識・技能を整理。

### 「きつつきの商売」(3年上 P8) 「読むこと」の第一単元

きつつきの商売

林原 玉枝 作  
村上 康成 絵

きつつきが、お店を開きました。それはもう、きつつきにぴったりのお店です。きつつきは、森じゅうの木の中から、えりすぐりの木を見つけてきて、かんばんをこしらえました。かんばんにきざんだお店の名前は、こうです。おとや

1 音読しよう  
いつ、どこで、どんなできごとがおきるのでしょうか。そのとき、まわりは、どんなようすでしょうか。

2 音読しよう  
いつ、どこで、どんなできごとがおきるのでしょうか。そのとき、まわりは、どんなようすでしょうか。

この単元で取り組む言語活動を明示。これは児童の活動目標になる。

1 音読しよう  
いつ、どこで、どんなできごとがおきるのでしょうか。そのとき、まわりは、どんなようすでしょうか。

言語活動を通して学習すべき内容

**A** 「伝統的な言語文化」の扱いはどのようになっていきますか。

**Q** 短歌・俳句や古文・漢文などを音読し暗唱する教材を、三年以上に設けました。また、民話や昔話を聞いて楽しむ教材を、一〜六年まで系列化して位置づけました。他にも、「季節の言葉」を新設したり、巻末資料として伝統的な言語文化に関する教材を掲載したりしています。

子どもたちが伝統的な言語文化に親しめるよう、多様な教材を掲載しています。

三年以上の各学年二か所に「声に出して楽しむ」とを設けました。声に出して唱えることで、日本語の響きやリズムを体で感じてほしいと願っています。三・四年では短歌・俳句、五年には論語、六年には近代以降の文語調の文章として「天地の文」(福澤諭吉)を掲載しました。

「天地の文」(6年)



「声に出して楽しむ」と

- ▼三年
  - ・俳句(松尾芭蕉・与謝蕪村・小林一茶)
  - ・短歌(良寛・百人一首)
- ▼四年
  - ・俳句(小林一茶・与謝蕪村・松尾芭蕉・正岡子規・高浜虚子・中村汀女)
  - ・短歌(光孝天皇・山部赤人・蟬丸・石川啄木・与謝野晶子・佐佐木信綱)
- ▼五年
  - ・「竹取物語」
  - ・「枕草子」
  - ・「平家物語」
  - ・「論語」
- ▼六年
  - ・「天地の文」(福澤諭吉)

さらに、六年には「伝統文化に楽しもう」として、狂言「柿山伏」を、山本東次郎氏の解説とともに位置づけています。音読に楽しみ、かつ昔の人のものの見方・考え方を知り、考えることができます。

また、語りが継がれてきた民話や昔話を聞いて楽しむ教材を「聞いて楽しむ」として、一年から六年まで系列化して位置づけました。滑稽な話、スリル満点な話、落語、怪談、しみじみとした民話など、思わず聞

き入ってしまうお話を発達段階に応じて掲載しています。豊かな語りの文化にふれることで、言葉の力の素地を築いてほしいと考えています。

取り上げています。季節を感じる豊かな心を、言葉とともに育てたいと願っています。

- 「季節の言葉」学年のテーマ
- ▼二年 身近な動植物
  - ▼三年 行事
  - ▼四年 風景
  - ▼五年 気象・時候
  - ▼六年 伝統文化

- ▼三年 「百人一首を楽しもう」
- ▼四年 「知ると楽しい『故事成語』」
- ▼五年 「古典の世界―『高名の木登り』」
- ▼六年 「古人のおくり物―狂言・落語」など。

- ▼二年
  - ・「あのおいりようし」(稲田和子・筒井悦子)
- ▼三年
  - ・「うなばの 白つぎ」(中川李枝子)
  - ・「まいのおふだ」(瀬田貞一)
- ▼四年
  - ・「はけくちへ」(松谷みよ子)
  - ・「額に柿の木」(瀬川拓男)
- ▼五年
  - ・「雪女」(松谷みよ子)
- ▼六年
  - ・「河鹿の屏風」(岸なみ)

古来脈々と受け継がれている、四季折々の美しい言葉を「季節の言葉」として、二年以上の各学年で「春・夏・秋・冬」の年間四か所に位置づけました。季節にまつわるさまざまなものの絵や写真、言葉を示しました。また、唱歌・短歌・漢詩なども

「雪女」(5年)

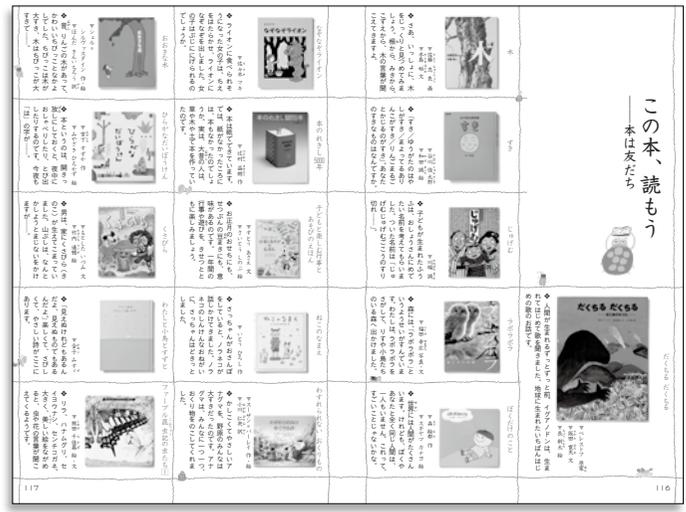


「季節の言葉」(3年上)



**A** 「読書」に親しむために、どのような工夫をしていますか。

**Q** 大きく三つの工夫があります。  
**①**教科書のあらゆる箇所ので、たくさんの本を紹介しています。  
**②**本や図書館を活用するさまざまな活動を提案しています。  
**③**「本」「読むこと」「そのものについて考えること」を促しています。



「この本、読もう——本は友だち」(3年下)  
 付録として、多様なジャンルの本を紹介した図書リストを位置づけている。6年間で紹介している本は400冊を超える。

「読書が好きな子」「必要に応じて読書できる子」になってほしい、そう願いました。  
 そのために、いつも身近なところに本がある、学習の中に、また学習の続きに本があるという状況を作ろう、教科書のあらゆるところに本があるようにしようと考えました。  
 従来に比して格段に増えた教材の作成にあたっては、外国の教科書、各地の学校図書館や司書の先生の取り組み、読書活動の実践などを参考にさせていただきました。

次の教材は、お二人の先生のご実践を基にして生まれました。  
 ■「むかしばなしが いっぱい」(1年)  
 西宮市立広田小学校司書教諭(当時) 曲里由喜子先生(現帝塚山学院大学非常勤講師)  
 ■「わたしたちの『図書館改造』提案」(5年)  
 川崎市立大蔵中学校教諭(当時) 杉本直美先生



「むかしばなしが いっぱい」(1年下)  
 絵の中から、知っているお話を見つけて、友達と交流する教材。



「わたしたちの『図書館改造』提案」(5年)  
 「学校の図書館をもっと魅力的にし、利用人数を増やす」という課題を設定し、必要な情報を集めて分析し、提案書を書くという教材。

**A** なぜ五・六年を学年一冊の合本形式にしたのですか。

**Q** 高学年の子どもたちには、主体的に教科書を使いこなして学習してほしいと願ったからです。

発達段階から考えて、高学年では、教科書を主体的に使いこなして学習することが十分可能です。子どもたちが一年間の学習を見通したり振り返ったりすることができよう、学年一冊の合本にしました。

巻頭には「学習の見通しをもとう」というページを設けました。子どもたちが、自分がどんなことを学ぶのか、一年間の学習を見通すことができます。

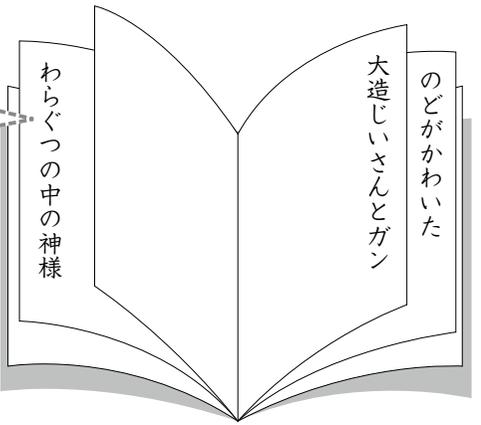
また、合本になったことにより、教科書を行ったり来たりしながら、前に学習したことを振り返って参考したり、教材そのものを比較したりするという学習ができます。

学習の見通しをもとう	話す・聞く	書く	読む	言葉
<p>「わたしたちの『図書館改造』提案」(5年)の学習内容を見通す。</p> <p>「むかしばなしが いっぱい」(1年)の学習内容を見通す。</p>	<p>「わたしたちの『図書館改造』提案」(5年)の学習内容を話し合う。</p> <p>「むかしばなしが いっぱい」(1年)の学習内容を話し合う。</p>	<p>「わたしたちの『図書館改造』提案」(5年)の学習内容をまとめる。</p> <p>「むかしばなしが いっぱい」(1年)の学習内容をまとめる。</p>	<p>「わたしたちの『図書館改造』提案」(5年)の学習内容をよめる。</p> <p>「むかしばなしが いっぱい」(1年)の学習内容をよめる。</p>	<p>「わたしたちの『図書館改造』提案」(5年)の学習内容を学ぶ。</p> <p>「むかしばなしが いっぱい」(1年)の学習内容を学ぶ。</p>

1年間に学習する内容を示している。

「学習の見通しをもとう」(5年 P6-7)

教科書を行ったり来たりしながら、前に学習したことを振り返って、参考にする、教材そのものを比較するという学習ができる。



「わたしたちの『図書館改造』提案」(5年)の学習内容を見通す。

「むかしばなしが いっぱい」(1年)の学習内容を見通す。

「わたしたちの『図書館改造』提案」(5年)の学習内容を話し合う。

「むかしばなしが いっぱい」(1年)の学習内容を話し合う。

「わたしたちの『図書館改造』提案」(5年)の学習内容をまとめる。

「むかしばなしが いっぱい」(1年)の学習内容をまとめる。

「わたしたちの『図書館改造』提案」(5年)の学習内容をよめる。

「むかしばなしが いっぱい」(1年)の学習内容をよめる。

「わたしたちの『図書館改造』提案」(5年)の学習内容を学ぶ。

「むかしばなしが いっぱい」(1年)の学習内容を学ぶ。

「わらぐつの中の神様」の手びき(5年 P210)



# 2 聞き上手は話し上手

新しい指導を考える会

使用教材：「よい聞き手になろう」（三年上）

## 1 はじめに

対話が「話し手」と「聞き手」の協力によって成り立っていることに気づき、「よい聞き手」とは何かを体験を通して考えることをこの授業を通して目指した。

▼繰り返すことで相手を意識して聞く力を高める。

「話す・聞く」の学習は、国語科のみならず、他教科や日常生活で生きてこそ、その意味が見出される。そこで、国語科の学習で知識・技能を身につけ、それが「使える」ようにするために、年間を通して話し合いの場を設けた。朝の会では、「わいわいタイム」と称してグループごとに話し合いを行う。四〜五人のグループで毎週一度は話し手、それ以外の日は、よい聞き手となって質問や感想を述べる機会をつかった。

▼振り返りの場の充実で身につけた言語能力を自覚させる。

学習をもとに考えたよい聞き手の観点をもとに振り返りを行う。自分の感想や質問をした表現に目を向けることは、身につけ

た力の自覚と次への意欲、新しい課題につながる。

## 2 指導計画（全四時間）

時 ねらい

主な学習活動

- 一 日常の中にある多様な聞き方を集め、分類することができる。
- 日常にある多様な聞き方を分類する。
- ・「相手を聞く」：話し手の長所に着目して聞く。
- ・「内容を聞く」：話の中心に着目して聞く。
- ・「自分を聞く」：自分と比べて同じところ、違うところに着目して聞く。
- 二 二対一で対話を行い、話の中心に気づいて聞き、質問したり感想を述べたりできる。
- P32の「しつもん」のよいところを考える。
- ・P34「きちんとつたえるために」から分りやすいしつもんをするために大切なことを話し合う。
- 二対一で対話を行い、聞き手は、話の中心に気づいて聞き、質問をする。
- 観点をもとに聞き手としての自分を振り返る。
- 三 二対一で対話を行い、話の中心に気づいて聞き、質問したり感想を述べたりできる。
- P32の「しつもん」のよいところを考える。
- ・P34「きちんとつたえるために」から分りやすいしつもんをするために大切なことを話し合う。
- 二対一で対話を行い、聞き手は、話の中心に気づいて聞き、質問をする。
- 観点をもとに聞き手としての自分を振り返る。

## 3 指導の実際（第二時）

二対一で対話を行い、話の中心に気づいて聞き、質問したり感想を述べたりできる。

■指導書の付録CDで、対話を聞く。（P32・P33）

- ・クラスの「わいわいタイム」を想起させて聞かせる。
- ・よいところやこうしたらもっとよくなることを考える。
- よい聞き手になって質問や感想を話す。
- ・二対一で対話を行い、聞き手は、話の中心に気づいて聞き、質問をする。
- ・場の工夫を行い、繰り返し多くの子と話ができるようにする。
- ・話題は、教科書P36の「話題例」や、そ

のときのクラスの話題となり得る出来事などから決める。  
時間を区切り、話し手の内容は、五分程度で話すこととする。  
■観点をもとに振り返りを行う。  
本学級で話し合って決めた「よい聞き手の観点」は次の通りである。

- 内容を聞く
- ・話し手が話したいことに沿った質問をする。
- ・ほかの聞き手のためになる質問をする。
- 自分を聞く
- ・自分だったらと考えて感想を言おう。
- 「ほくだったら…」「わたしも…」
- ・前の人が言ったことを受けて感想を言おう。
- 「○○さんと同じで…だと思いました。」
- 「○○さんとは違って…だと思いました。」

## 4 おわりに

▼聞くことは考えること

中学年では、友達が話した内容に関連づけたら、分けたり（まとめ）して話すことができる思考力を育てたい。聞き手が、話し手が話したいことにそった質問をした

り、話し手の話を自分の知っていることや体験したことと比べながら聞いたりするためには、「考えながら聞く」ことが必要である。そのことに子どもたちが気づくことができるのが、本教材の価値だと感じた。「考えながら聞く」ために大切な考え方がわかり、考える習慣がつきつつあがってきたことが本単元での成果である。

▼日常生活に生きて働く力に高める

「話すこと・聞くこと」の指導は、年間を通して継続的・系統的に行われることで、子どもたちの日常生活に生きて働く力として高まっていくものだと考える。子どもたちは、ややもすると話すことに意識が向きがちであるが、話すことは、「受けて返す」ことが基本であることをしっかりと教えた。それが「聞き上手は話し上手」という単元名に込めた意味でもある。

三年生の子どもたちは、自分のことをたくさん話したいという思いをもっている。本学級の「わいわいタイム」はその願いに少しでも応えたいという思いから生まれている。そこに、本単元で身につけた「考えながら聞く力」を意識させ、一年間話し合ってきた。毎日五分の継続が子どもたちに考えながら聞く習慣を育んできたといえるだろう。

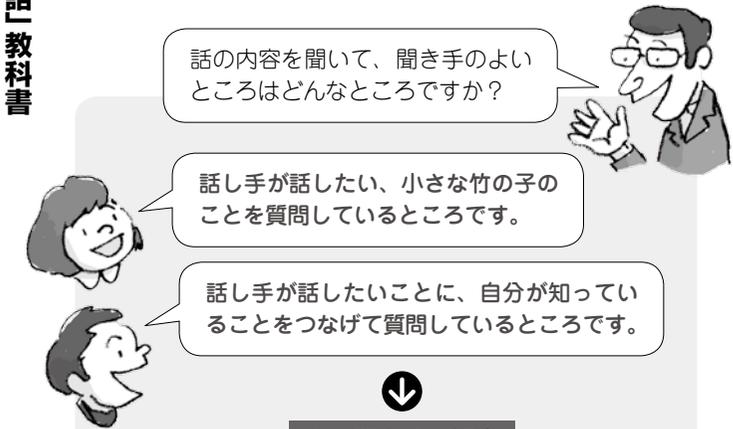
話の内容を聞いて、聞き手のよいところはどんなところですか？

話し手が話したい、小さな竹の子のことを質問しているところです。

話し手が話したいことに、自分が知っていることをつなげて質問しているところです。

### よい聞き手の観点

- ・話し手が話したいことにそった質問をする。
- ・ほかの聞き手のためになる質問をする。



# 3 筆者の考えを読み取り、要旨をまとめる

足利市立南小学校 内田仁志

使用教材：「見立てる」「生き物は円柱形」（五年）

## 1 はじめに

▼筆者の考えを読み取る  
本単元は、筆者の主張したいことは何なのかを読み取って要旨をとらえ、自分の考えを深めることをねらいとしている。二つの教材を使って論理性を丁寧に見つけ、筆者の主張を理解させていきたい。

### ▼段落構成に着目する

論理展開を理解するためには、段落構成を理解することが必須である。それぞれの形式段落がどのような意味を持ち、文章全体を俯瞰した場合、どのような働きをしているのか、理解することが必要になる。

### ▼言語感覚に敏感になろう

段落にどのようなつながりをもたせているか、筆者の工夫を読み取るためには語句の意味に注意を払う必要がある。また、文末表現が疑問形か断定かで筆者の疑問か主張かが明らかになる、必ずそれらに注意して、段落構成を考えさせたい。

## 2 指導計画（全七時間）

- 第一時** 「見立てる」を読み、文章構成や例の挙げ方について考えながら、筆者の考えをまとめる。
- 第二時** 学習計画を立てる。
- 第三時** 「生き物は円柱形」を読み、共感・疑問・納得したことを五十字程度で書く。
- 第四時** 段落構成に注意しながら、文章構成をとらえる。特に接続表現に注意し、段落と段落のつながりを考えるようにする。
- 第五時** 文章表現から筆者の論の進め方についてグループで話し合い、メモにまとめる。
- 第六時** 文章の要旨を百五十字程度にまとめる。また、初めに書いた感想と比べながら、筆者の考えや文章の書き方について、自分の考えをまとめ、発表しあう。
- 第七時** 学習の手引きの「言葉」（P.48）を読み、主語・述語の関係を確認し、文を結合・分解する練習をする。

## 3 指導の実際

「見立てる」では、文章全体を「始まり」「中」「まとめ」という三つの大きなまとまりに分けて読み取って学習した。「生き物は円柱形」でも、まず全体を大きく三つに分け、それから形式段落がどのようなつながりをもっているのか考えてみたい。（丸付の数字は形式段落）

**始まり**  
① 生き物には「形が円柱形だ」という共通性がある。  
筆者の考え

**中**  
② 指もうでも足も首も胴体も円柱形だ。  
例一

③ ミミズやヘビ、ウナギ、植物も円柱形だ。  
例二

④ 例外もある。  
反論

⑤ しかし、チョウも円柱形、木の葉や枝、木全体も円柱形といえる。  
反論の反論

この単元では、要旨は百五十字以内でまとめるように指示されている。その字数でまとめるには例が示されている段落②から⑤を省略し、さらに⑥から⑨の文章を簡略化するとよいだろう。

## 4 おわりに

要旨は筆者の一番主張したいことをまとめたものである。そこには読み手の感想は入れてはいけない。あくまでも文章の論理構成から筆者の主張を、まとめるよう注意したい。

この文章の論理性を読み解き、要旨をまとめさせることは、今後、児童が自分の考えをまとめる際にも大いに役立ち、また、論理的な文章を書くための一助となるだろう。

### まとめ

- ⑩ 円柱形は強くて速い。だから生き物の体の基本となっているのである。  
筆者の結論
- ⑪ 多様なものから共通性を見いだし、なぜ同じなのかを考えることもおもしろい。  
筆者の考え

### 疑問への回答一

⑨ 円柱形は速い形でもある。ミミズやマグロが円柱形なのもていこうが少ないからである。

### 疑問への回答二

⑧ 円柱形は強い形なのである。これは生き物にとって重要である。

### 筆者の疑問

⑥ 円柱形だとどんないいことがあるのだろうか。

### 実証

⑦ 新聞紙の円柱形は角柱よりも強い。

### ▼要旨をまとめる

「見立てる」で、筆者の考えは文章の始まりやまとめに多いことを学習したので、ここでは始まりとまとめに着目させる。特に、⑩の「円柱形は強くて速い。」と、

生き物には「形が円柱形だ」という共通性がある (①)。  
指もうでも足も首も胴体も円柱形だ (②)。ミミズやヘビ、ウナギ、植物も円柱形だ (③)。  
もちろん例外もある (④)。しかし、羽や葉は平たいけど、チョウも円柱形、木の葉や枝、木全体も円柱形である (⑤)。円柱形だとどんないいことがあるのだろうか (⑥)。  
新聞紙の円柱形は角柱よりも強い (⑦)。円柱形は強い形なのである。これは生き物にとって重要である (⑧)。  
円柱形は速い形でもある。ミミズやマグロが円柱形なのもていこうが少ないからである (⑨)。  
円柱形は強くて速い。だから生き物の体の基本となっているのである (⑩)。多様なものから共通性を見いだし、なぜ同じなのかを考えることもおもしろい (⑪)。  
【要約例 二百八十字】

## 語彙力を育てる、日常的な指導の工夫

語彙を身につけさせるために効果的な継続指導の例をご紹介します。  
 新版教科書では、語彙指導に直結するコラムや小单元が、  
 これまで以上に工夫して配置されています。  
 これらを効果的に活用して、より良い学びを作りましょう。

### 低学年では、常に楽しく！

低学年の指導は、楽しさが大切です。クイズやゲーム的な手法を取り入れ、知らず知らず言葉にふれるようにしましょう。

#### ▼おはなしカルタ遊び

学習活動の一つとして、カルタ作りをします。言葉を工夫して、リズムのある文を考えます。

① いおんの  
赤ちゃんどて、  
あまえんぼう

② まうまは  
はやく立って  
はしりだす

#### ▼一年〇組あいうえおうた

「はじめの文節と次の文節の頭に、あ い を使って、あいうえお に つ なぐ」等の約束が言葉探しにつながる。

あ い さ つ    い い こ え    あ い う え お  
か き か た    き ち ん と    か き く け こ  
さ い い を    し ま っ て    さ し す せ ぞ

他には、「じりとり」などの活動を行っても良いでしょう。

### 中学年では、発見を大切に！

例えば、「春」という漢字は、「暖かくなつて、二人が日なたほっこしている」と覚えるといふんだ」などと、自分で気づいたことは忘れません。中学年では発見を大切にします。

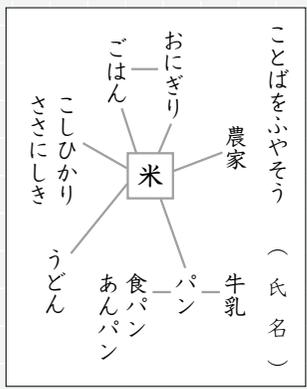
#### ▼ことわざ集め

国語辞典や漢字辞典の学習が入ってくるときです。四字熟語や慣用句等に  
もふれさせましょう。

- ・ 一か八か
  - ・ 二階から目撃
  - ・ 三尺下がって
- 数が入っているものがあって…

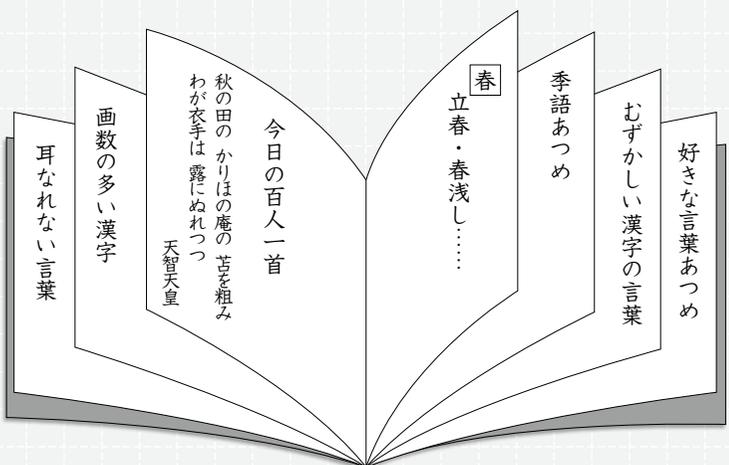
#### ▼ことばマッピング

言葉の連想ゲームです。お題を与え、五分位で、言葉の連想をして競います。



### 高学年では、個々の工夫を認めて

高学年では、「言葉ノート」や「言葉コーナー」をノートに作らせ、自分なりに興味をもった観点でノート作りをさせましょう。



## 語彙力、意識して育てていますか？

**Q** 「大造、じいさんとカン」で、全文通読の後、感想を聞いてみたんだ。「残雪をどう思うですか?」

「ふじ」

「大造、じいさんをどう思いますか?」

「ふじ」

「一体、何がどうすじいのかわからなくて。」

「詳しく教えて」と促すと「えーっ、うま〜言えな〜」とこの言葉が戻ってきてき〜……。

**Q** 私のクラスも、何かたずねると、すべ〜「な〜て言ってるのかわかりませ〜」とか「〇〇さんと同じです」で済ませてしまう。自分で考えて、自分の気持ちを伝える言葉を探して話している子がとても少ないな、って感じなの。どうしたらいいのかしら。



**A** 「素直な正答を言わなくてはならぬ」。こんな風潮が授業全体に蔓延してないでしょうか。子どもたちに、経過よりも結果を重視する学び、誤答はけなさいという雰囲気、さびびり早く正答を出すことだけを要求していませんか?」

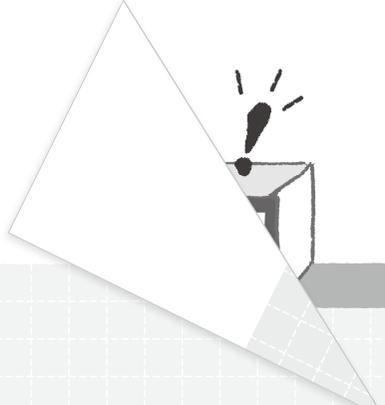
子どもたちに育てたいことは、自分の考えや思いを、未熟でも良いから、適切な言葉で話したり書いたりして伝えられる力です。ところが、言葉を知らないために、思いがうまく伝えられなかったり、言葉が見つけられなかったりするために、考えることまで避けてしまうことがあるようです。

今回は、子どもたちに語彙を身につけさせる、日常的な指導の工夫を考えてみましょう。



# 一人ひとりに、より豊かな言葉を!

元新宿区立西戸山小学校教諭  
安田 恭子



## 語彙力を高める 4つの視点

- 1 数をふやそう**

語彙力といったとき、やはり大切なのは「多くの言葉を知る」ということが挙げられます。同じ「嬉しさ」でも、今の気持ちは「ほほえんだ」なのか「飛び上がって喜んだ」なのか等を選べるくらい、言葉の数を増やしたいものです。
- 2 興味の喚起**

語彙力を高めるには、外からの刺激も大切ですが、何よりも一人ひとりが言葉に関心をもつことが大事です。「『二度あることは三度ある』と『三度目の正直』の違いは？」等、興味をもつきっかけをどんどん作ってあげましょう。
- 3 使ってこそ**

いくら言葉を知っていても、それだけでは絵に描いた餅です。その言葉を文章に使ったり、知った言葉を使って、友達に説明したりする機会をつくって、その言葉を本物にさせましょう。
- 4 継続は力**

いくつかの手立てを紹介しましたが、そのときだけの学びでは定着しません。繰り返し、飽きさせないように、手を変え品を変え、1週間、あるいは1か月ごとに等、継続してこそ本物の力になります。



私の師が話された言葉です。  
「おいしいお料理をいただいたとき、あなたはどんな言葉を思い浮かべるの？」「おいしい」「いいお味」「あー幸せ」だけでは、残念ね。他にも『この味は私の好みにぴったり』『このお料理の作り方を教えて』『こんなにおいしいものがいただけで、あなたの友達でよかった』等、たくさん気持ちを伝える言葉をもっていると、『コミュニケーションが豊かになると思っわ。』  
言葉は人の心をつくります。「心」の栄養源である「言葉」の力をぜひ一人ひとりの子どもたちに身につけてほしいと願っています。

### 語彙が広がる 教室づくり

子どもは日々トラブルが多い。そのまっかには些細な言葉のやりとりから「うん」「ん」「ん」に始まり「ん」「ん」「ん」に始まり「ん」とか、心に傷つくような言い合いが続く。語彙が少なく言葉が出ないから、手や足が出る。物をかくす、悪口を言い合ったりうめくことが起れば、楽しいはずの学校生活が負担になる。トラブルの行き着く先が、荒い言葉が飛び交うことでは悲しい。

ところが、トラブルが起こっても、問題が大きく広がらない学級がある。むしろトラブルを契機に互いに自分を振り返ったり新しい解決方法を探したりするほかに軸足を置く学級である。その違いは、教室の雰囲気にくもりがあるかどうかである。それは、子どもたちに語彙の力があるかどうか、重要なポイントである。

語彙の力は、人間の生き方につながる。鉛筆一本でも、「なくなった・見あたらない・盗られた・迷子になった」

## 語彙が広がる 教室づくり・授業づくり

よしなが こうし  
京都女子大学教授 吉永幸司

### 2 語彙に関心をもたせる 国語授業づくり

などのうち、どの言葉を選ぶかその後の展開が変わってくる。  
語彙を意識して指導するということとは、考える力、生きる力に響くともいえるのである。

語彙力を高める国語授業をするとき、関心は高まる。手軽な方法は、しりとりや言葉集めなどがある。少し欲張って生きる力に響かせようとするなら、文章を読む、感想を述べる、意見を発表するといった学習活動の節々に散らばる語彙に光を当てることがある。

国語の教科書は語彙の宝庫である。例えば、三年下巻の「ちいちゃんのかげおくり」(あまみきみこ)では、お父さんが、「ついでにきました。かげおくりのよくてきそうな空だなあ。」  
「えっ、かげおくり。」  
と、お兄ちゃんがきき返しました。「かげおくりって、なあに。」  
と、ちいちゃんもたずねました。

(中略)  
と、お父さんがせつめいしました。  
……と、短い文章の中で、「言」「言」「言」の使い方が場面や様子によって違ってくることに気づく。  
授業で「美しい言葉・美しい言葉」を探したり見つけたりする活動をさせる。そうすると、教材を丁寧に読む子になる。そして、「初めて知った言葉」「覚えておきたい言葉」「いいなと思える言葉」を見つけていく。感想を述べるときも、「楽しかった」「おもしろかった」と言つこと満足しなくなる。「これでは自分の今の気持ちを表していいな」と考え、違う言葉を探す。語彙力のある子は、多くの本を読む、国語辞典を調べる経験が多い。そして、自分の言葉に責任をもつようになる。手間はかかるが、丁寧に語彙と向かい合う授業づくりをすることが大事である。

四年にわたって連載しました「教師力講座」は、今号が最終回となります。長い間、ご愛読ありがとうございました。

# 新版「書写」教科書 Q & A

子どもたちの意欲を引き出せるよう、さまざまな工夫がなされた新版教科書。新しい教科書を手にとられた先生方から寄せられた質問に、ペンちゃんとピッチャんがお答えします。

**Q1** 表紙のタイトル文字が各学年で違うのはなぜですか。

**A1** 書き文字ならではのよさを感じてほしいという願いを込めました。



先生方の疑問に、  
ぼくたちが答えるよ！



ピッチャん



ペンちゃん

イラスト：荒井良一

文字の太さや墨の濃淡、用紙の違いなどによる書き文字ならではの表情を感じてもらいたいと考えました。また、タイトル文字に加え、子どもたちの身近な事柄をテーマにしたイラストを入れることで、書写の学習に、より親しみをもってもらいたいと願いました。

各学年の特徴は次のとおりです。



**6年**  
少し大人っぽくにじみをもたせて。イラストのテーマは「キャンプ」。



**5年**  
筆の動きの跡が見えるように。イラストのテーマは「鼓笛隊」。



**4年**  
少し薄い墨色ですっきりと。イラストのテーマは「海水浴」。



**3年**  
濃い墨でしっかりと。イラストのテーマは「学芸発表会」。



**2年**  
太いフェルトペンで。イラストのテーマは「体操」。



**1年**  
細いフェルトペンで。イラストのテーマは「学校生活」。

**Q2** 学習指導要領に新しく示された毛筆の特性を、どのように扱っていますか。

**A2** 墨の濃淡で、穂先の向きや動きをわかりやすく示したり、擬音で筆圧を解説するなどの工夫をしました。



ペンちゃんの動きと擬音で、筆圧を表現することで、力の加え方のイメージがふくらむように工夫しました。

穂先を濃い墨で示すことで、穂先がどのように動いているのかがとらえやすくなります。

新版教科書では穂先の通る軌跡がはっきりわかる墨の濃淡による表示を、これまで以上に多く用いています。これにより、曲がりの部分の穂先の向き、はねたところの穂先がどこから出ているのか、画の重なり方などが、鮮明にわかるので、子どもたちが実際に書くときの参考としてたいへん役立ちます。それから、穂先の向きを「穂先マーク」で示したりするなど、細かな工夫も施しています。

また、中学年では筆圧のイメージをもたせるため、ペンちゃんが、「トン」「スー」「グッ」などという擬音とともに、全身の動きで示しています。



3年 P20

「穂先マーク」で、穂先の向きを視覚的にしっかりとらえることができます。

## 編集こぼれ話

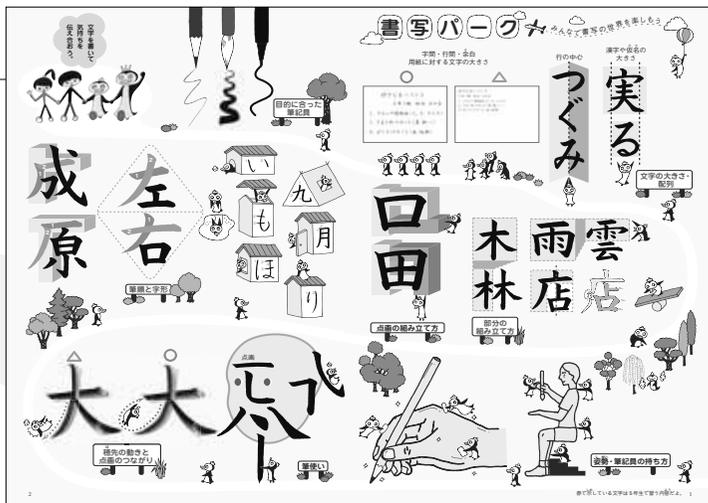
この墨の濃淡で示した教材文字は、宮澤正明先生（山梨大学教授）が書かれました。画によって墨の濃淡の具合が変わらないように気をつかいながら、一教材を仕上げるのに、だいたい三十〜四十枚は書かれたそうです。

書くスピードは、実際に書くときと同様で、必要以上にゆっくり筆を運ぶと、蛇の鱗のような模様ができてしまうそうです。墨の作り方も大事で、濃すぎてもだめ、薄すぎてもだめ。また、穂先から根元まで全体の濃淡のバランスも微妙な加減が必要です。さらに用紙選びには苦労されたそうで、印画紙やボール紙、フィルムなどいろいろなものを書いてみて、やっと現在の用紙にたどり着きました。

試行錯誤を繰り返し、これらの教材文字はできあがりしました。



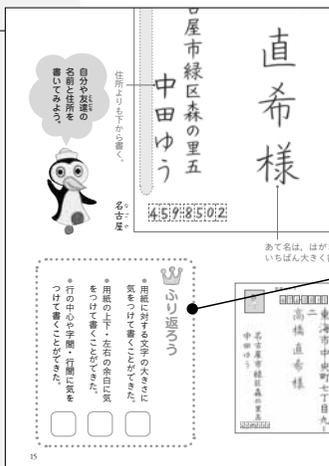
教材文字を書く宮澤先生と、それを撮影するカメラマン。



「書写パーク」5年P1-2



「学習の進め方」4年P2



「ふり返ろう」6年P15

各教材の終わりに、  
自己評価欄を設けた。



記入欄には、このように顔  
の表情を書き込んでもよい。



教科書を拡大して、学習のねらいをしっかりと押さ  
えることができる。もちろん書き込みも可能。

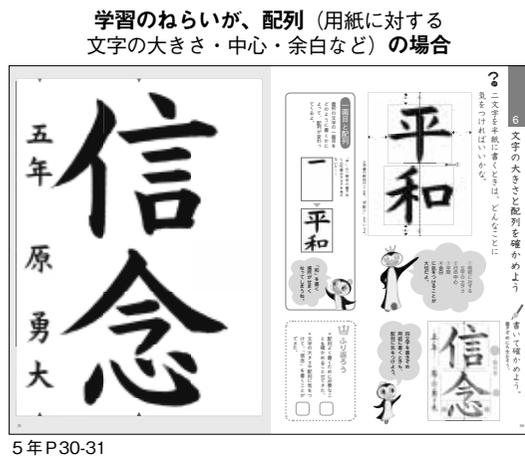
▶詳しい内容を弊社HPからご覧いただけます。  
<http://www.mitsumura-tosho.co.jp/digital/>

「書写デジタル教科書」では、教科書  
の画面を大きく映し出せ、全員で同じ画  
面を見ながら学習することができま  
す。必要に応じて教科書を拡大したり、書き  
込みをしたりすることができ、授業がよ  
り楽しくなります。  
また映像で穂先の動きを示したり、筆  
圧をわかりやすく提示したり、授業に役  
立つコンテンツも多数収録しています。

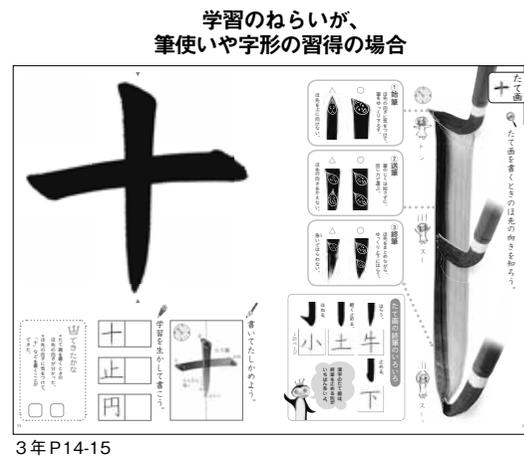
**A5** 今春、「書写デジ  
タル教科書」が誕生し  
ました。書写の授業がもっ  
と楽しくなる指導用ソフト  
ウェアです。



**Q5** 書写の「デジタル教科書」が  
あると聞きました。どのよう  
な内容ですか。



5年P30-31



3年P14-15

**A4** 四年生以上の巻頭に  
「学習の進め方」を  
示したり、「書写パーク」  
掲載しました。また、自己  
評価欄も設けています。



**Q4** 子どもたちが主体的に学べる  
ように、どのような工夫がさ  
れていますか。

新版教科書では、それぞれの教材のめ  
あてに沿って、毛筆大字教材の示し方を  
変えています。毛筆の筆使いを学ぶ教材  
では、半紙の中にどう収めるかよりも、  
筆使いがよくわかるように、教材文字を  
できるだけ大きく示しました。  
一方で、書き初めなどの配列（用紙に  
対する文字の大きさ・中心・余白など）  
を学習する教材には、用紙に対してどの  
ように文字を配置するかということが大  
切になるので、半紙や書き初め用紙の枠  
をつけて提示しています。

示し方を変えること  
で、めあてを焦点化  
しているんだ。

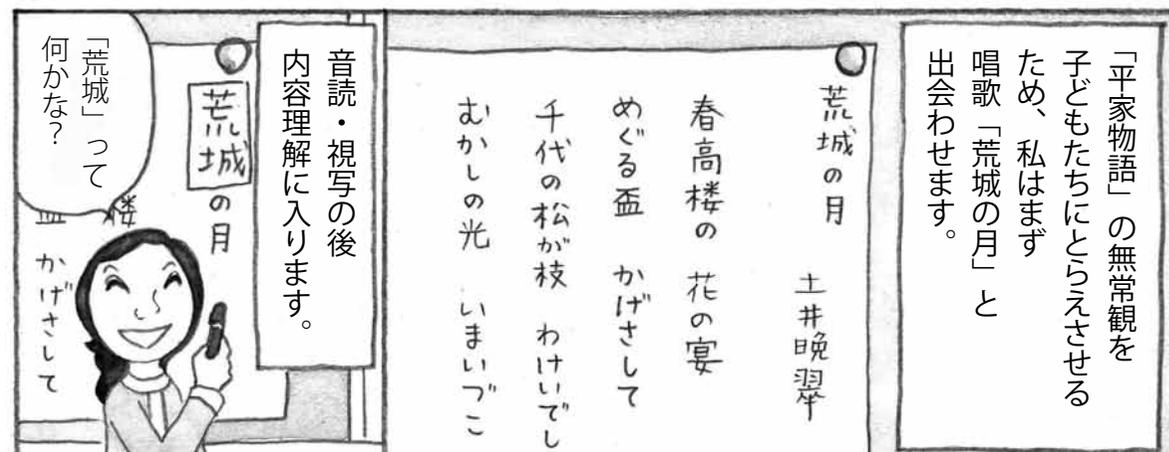


**A3** 毛筆の筆使いを学ぶ  
教材では、半紙の中  
にどう収めるかよりも、筆  
使いがよくわかることを重  
視しました。



**Q3** 半紙の枠が紙面に示されてい  
ないのは、なぜですか。

作・画/吉永直子



※「荒城の月」をじっくり鑑賞するため、詩の単元に組みこんで年間指導計画を立ててもよいかもしれません。

この後は  
暗唱をさせます。

ぎあん  
かねのこえ  
ひびきあり

授業のあたりに十分ほど  
発表する時間を設けて  
継続的に指導すると  
いいでしょう。

そうじゃの  
えーっと

自宅での暗唱の練習をすると  
親や祖父の世代も  
暗唱していることに  
気づくでしょう。

「あかんしょうじゃの  
かねのこえ」

かねのこえ  
諸行無常の

あれ!!?

ひとへに  
風の前の  
ちりに  
同じ

「荒城の月」、「平家物語」と  
学習することで  
時代が違っても人の営みには  
共通点があり、それが現代へと  
つながっていることを感じること  
ができます。

おこれる  
者は  
久しからず

おかし  
いまいづこ

さつそく  
授業に  
取り入れて  
みたいで  
す

次回も実践的な例を  
ご紹介します

つづく

「平家物語」の学習に  
入ります。

「荒城の月」は明治時代の  
歌だけど、これから  
八百年以上前につくられた  
お話を読みます

「たけき者も  
つひには滅びぬ、  
ひとへに風の前の  
塵に同じ。」

わ、悲しい

これ  
戦に  
負けた後でしょ

平家物語

観念的で言葉も難しい  
「平家物語」の冒頭部を  
子どもはなんとなく  
とらえることができます。

はかないなあ

「荒城の月」  
みたいだ

そのため音読へも  
スムーズに  
つなげられます。

ぎあん  
しょうじゃの  
かねのこえ  
しまぎょう  
おじょうの  
ひびきあり

次に、琵琶奏者が弾き語りをしている  
音声を聴かせます。

「国語デジタル教科書」を  
使えば映像もいっしょに  
見せることができ、  
子どもたちは引きこまれます。

じゃ、もう一度  
音読して  
みよう

ぎあ  
おあおあ  
おあ

しょうじゃ  
おあ

春の夜の  
夢のさとし

おこれる  
人も  
ひさし  
からず

— 国語の光村の辞典が新しくなりました —

# 教科書にぴったりの辞典です



好評発売中

総ふりがなで  
一年生から使えます。



## ● 新版国語教科書に対応 ●

- 新版教科書に出てくる言葉を多数収録。
- 俳句の学習に備えて、本文中に季語のマークを表示。
- 巻末には古典ミニ辞典、欄外には短歌や俳句を豊富に収録。
- そのほか「敬語の使い方」「手紙の書き方」など、役立つ資料が満載です。

## 小学新国語辞典

改訂版

B6判・1,312ページ・2色刷り  
別冊「国語辞典の使い方」「学年別学習漢字表」

定価 1,800円(税込)

## ● 改定常用漢字表に対応 ●

- 新しい常用漢字をすべて収録。
- 人名用漢字もすべて収録。
- 学んだ漢字が分かるチェック欄つき。
- 大切な言葉を色分け表示。漢字の力とともに語彙の力を伸ばします。
- 見やすい紙面、軽くて丈夫なつくりは、子どもたちの学習に最適です。

## 小学新漢字辞典

改訂版

B6判・1,312ページ・2色刷り  
別冊「漢字辞典の使い方」

定価 1,800円(税込)

### 光村図書発行 新版国語教科書

3上 わかば 24ページ「国語辞典のつかい方」,  
4上 かがやき 24ページ「漢字辞典の使い方」は、  
当社の辞典の内容で指導しています。

## 「国語」五年教材『百年後のふるさとを守る』について

ご指導にあたって 編集本部長 鷺巣学

このたびの東日本大震災に被災された方々に心よりお見舞いを申し上げます。また、震災により亡くなられた方々に対し、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

さて、今年度よりご使用の弊社国語教科書五年に『百年後のふるさとを守る』(河田恵昭)という教材がございます。浜口儀兵衛<sup>はまぐち ぎへい</sup>という、江戸末期、安政大地震の際に村人を津波から避難させ、その後村の復興に尽くした人物を取り上げた伝記で、文中には、当時の津波の様子の記事も引用されております。

この教材の学習時期は六月です。今回の震災では、児童・生徒をはじめ先生や保護者の方々も甚大な被害を受けておられます。このような状況の中で、本教材のご指導にあたりましては、格段のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。現在、困難な状況下でご尽力されている学校並びに関係者の方々に深く敬意を表したいと存じます。弊社も、発行者としてできることを精一杯努める所存です。

被災された地域・学校、みなさまの一日も早い復興・再生を心よりお祈り申し上げます。

被災地のみなさまへ

河田恵昭

とんでもない大災害が起こってしまったことに深い悲しみを感じています。被災地にも行って参りました。避難所で多くの小中学生にも会いました。いま頭の中が悲しみでいっぱいです。私にできることは、まず被災した児童・生徒に寄り添い、悲しみを共有することだと思っています。

十六年前の阪神・淡路大震災で被災した子どもたちは、精神的に深く傷つき、それを癒すために長時間を要したことがわかっていきます。深い悲しみはPTSD(心的外傷後ストレス障害)となつて、決して時間が経過すれば忘れることができるものではありません。阪神・淡路大震災でも、教育者・防災研究者は多くのことを学びました。それを知っていただきたいのです。兵庫県教育委員会・神戸市教育委員会に問い合わせてくださいと、適切なアドバイスをいただくことができます。たとえば、いきなり大震災に関する

作文などを書かせるなどということは、もつてのほかです。また、メディアのインタビューを受けるのも間違っています。被災した児童・生徒が二度と涙を流すような行為は禁止です。ここらの傷が少しずつ浅くなるにも、慎重な取り組みと長い長い時間が必要だということをご理解下さい。

また、被災者には将来の希望やのぞみを持つていただくことが大切だと考えています。政府には三月末に被災地復興のブランドデザイン案を届けました。主人公の浜口儀兵衛は自力でそれを立派に実行しました。このような偉人の生き方に感動し、自分もそうなりたい、そして協働社会の一員となつてくれるように願うばかりです。

河田恵昭<sup>かわた けいしやく</sup>

一九四六年大阪府生まれ。防災学者。現在、関西大学社会安全学部長・教授。神戸にある「阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター」のセンター長を兼務。災害による被害を少なくする減災や危機管理を研究し、社会安全学の創設を目指している。二〇〇四年新潟県中越地震被災者救済金配分委員会の委員長を務めた経験をもつ。主な著書に「これからの防災・減災かわかる本」(岩波書店)など。